

経鼻検査の流れ

注意事項と当日の流れについて

◆注意事項

○検査前日

- ・夕食は消化の良いものを摂り、夜8時までにお済ませ下さい。
(避けた方がよい食べ物：根菜類、イカ、タコ、焼き肉等)
- ・夜8時以降の食事、アルコールはご遠慮ください。ただし、水・白湯は飲んで頂いて構いません。

○検査当日

- ・朝食・喫煙は控えてください。水・白湯は検査直前まで飲んで頂いて構いません。
(但し、他の検査があれば飲めない場合もあります。)
- ・体を締め付けない楽な服装でお越しください。
- ・お薬手帳、タオル、ポケットティッシュをご持参ください。
- ・検査前に胃の動きを抑える筋肉注射をしますが、緑内障、前立腺肥大、心疾患等の治療を受けている方には使用できません。
検査前に看護師にお申し出ください。

◆検査当日の流れ

※鎮静下検査を希望される方は「鎮静化検査について」をご参照ください。
本項では通常の検査の流れをご紹介します。

①来院

再来受付機にて当日の受付を行ってください。

- ・当日、内視鏡のみの場合はそのまま内視鏡センターへお越してください。
- ・内視鏡以外に、診察や他の検査がある場合は診察室前窓口へお越してください。



②内視鏡センター受付

内視鏡センター受付に受付表、診察券・説明用紙をお渡しください。



③待合室

看護師がお呼びするまで待合室でお待ちください。



④処置室

看護師がお呼びでしたら、処置室へ入ります。

処置室では、以下の処置を行います。

※義歯（入れ歯）がある方は、処置を始める前に外していただきます。

1、両方の鼻腔（鼻の穴）に点鼻薬を入れ、5分程度待ちます。

（鼻の粘膜を広げ、鼻血を出にくくするお薬です。）

2、コップ半分程度の薬を飲みます。

（胃の粘膜を洗い流し、組織の状態を見やすくするためです。）

3、両方の鼻腔に麻酔のスプレーをします。

（この麻酔は歯医者や皮膚の注射麻酔と同じ成分です。）

※心臓、甲状腺の病気や、緑内障や前立腺肥大がある方にはこの注射ができません。看護師にお知らせください。既往、年齢により注射しないこともございます。



⑤検査室

検査室の準備ができましたら、看護師がお呼び致します。

ベッドに横になります。



⑥検査室の続き

1、麻酔のゼリーを塗ったチューブを片方の鼻の穴からゆっくり入れ、鼻と喉の麻酔を行います。

2、肩に筋肉注射をします。
(胃の動きを抑えて見やすくするためです。)

3、検査を開始します。

検査後、鼻血止めの薬を点鼻し、待合室に戻ります。



⑦再び待合室へ

内視鏡センター受付で受付表の入ったファイルを受け取ります。
受付にてその後の動きについての説明があります。



検査当日の流れは以上です

◆検査後について

- ・喉の麻酔がとれるまで1～2時間飲食できません。（検査後、看護師から説明があります。）
- ・昼食はなるべく消化の良いものをお摂りください。
- ・検査のための注射により、ふらついたり、目がかすむことがあります。車でお越しの方は30分程度休んでからお帰り下さい。

◆お願い

- ・都合で検査にお越しになれない場合は、早めにご連絡ください。
- ・検査は予約時間により遅れることがあります。予めご了承ください。
- ・内服薬に変更があった場合にはご連絡ください。